

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和5年1月13日 No. 46 文責：佐野紳二

日本のお正月・あれこれ

私は毎年、お正月は家で高校サッカーや箱根駅伝なんかを見ながらのんびり過ごすことが多いのですが、日本のお正月（新年）にはさまざまな行事があります。それぞれの行事について、改めていろいろと調べてみました。



お正月・その1 初詣（歴史）

一年でいちばんはじめに神社やお寺にお参りに行き、新しい一年の幸せを祈願する「初詣」。「初参り」と呼ぶこともあります。この初詣のルーツは、平安時代から伝わる「年籠り（としごもり）」という風習だと言われています。「年籠り」とは、神社の氏子（うじこ：その地域の住人で、その土地の氏神におまつりをする人）の家々の家長が、大晦日の夕方から元日の朝にかけて、神様のいる神社にこもり、新年の豊作や安全を夜通し祈るというものです。時代を経てこの「年籠り」が、大晦日にお参りする「除夜詣」と、元旦にお参りする「元日詣」に分かれたのではないかと考えられています。

参考：Oggi.jp 他

*初詣が今のような形になった経緯は、先日放送された「チコちゃんに叱られる」で採り上げられていましたね。

お正月・その2 初詣（人気の寺社、ベスト10）

年によって若干の違いはあるようですが、例年200万を超える人が参拝するのが、次の寺社だそうです。

明治神宮（東京都渋谷区）	成田山新勝寺（千葉県成田市）
川崎大師平間寺（神奈川県川崎市川崎区）	浅草寺（東京都大東区）
伏見稲荷大社（京都府京都市伏見区）	住吉大社（大阪府大阪市住吉区）
鶴岡八幡宮（神奈川県鎌倉市）	熱田神宮（愛知県名古屋市熱田区）
大宮氷川神社（埼玉県さいたま市大宮区）	太宰府天満宮（福岡県太宰府市）

*山梨県では、やはり「武田神社」の参拝者が最も多いようです。



お正月・その3 お年玉（お年玉は、元々は餅だった）



お年玉の由来は、御歳魂（おとしだま）という言葉から来ています。御歳魂というのは、正月に歳神（年神）を迎えるためにお供えされた丸い鏡餅のことを指し、お供えした後に家族に分け与えられていました。また、その餅は年神の生命ともされており、家族に分け与えることで一年を無事に過ごせると信じられていたようです。

参考：ときわんジャーナル

お正月・その4 福袋（福袋って、もともとどんな袋?）

日本で言われている福袋とは、元々福の神として有名な大黒天さまが打ち出の小槌や米俵と共に抱えている大きな袋のことを呼ぶのだそうです。この袋にはお金やお米が入っている訳ではなく、幸運や幸福などが入っています。その大黒さまがやってくるとその袋から福を分け与えてくれると言われていました。

参考：金扇ホームページ



お正月・その5 七草がゆ（いつ食べる、何を食べる、どんな意味がある）

1月7日の朝に春の七草や餅などを入れて作られるのが、七草がゆです。七草とは、セリ・ナズナ・ゴギョウ（＝ハハコグサ）・ハコベラ（＝ハコベ）・ホトケノザ・スズナ（カブ）・スズシロ（大根）の7つで、それぞれに以下のような意味を持っているそうです。

芹（せり）：競り（せり）勝つ	薺（なずな）：なでて汚れを取り除く
御形（ごぎょう）：仏の体	繁縷（はこべら）：繁栄がはびこる
仏の座（ほとけのざ）：仏の安座	鈴菜（すずな）：神を呼ぶための鈴
清白（すずしろ）：汚れのない清白	



また、春の七草には体の疲れをいたわるような薬草の効果もあります。七草粥を食べるということは、一年の無病息災を祈るとともに、お正月のおせち料理などで疲れた胃や腸を休めるという意味もあります。

参考：キッコーマン「おせち料理・お正月料理」

お正月・その6 鏡開き（鏡開きって、何のためにするの？）



鏡開きとは、お正月の間に飾っていた鏡餅を食べる行事のことです。鏡餅や鏡開きの「鏡」は平和・円満の意味があり、「開き」は末広がりを意味します。鏡餅を割るので「鏡割り」とも言われますが、「割る」は壊すことに通じ縁起がよくないため、一般的には「鏡開き」といいます。関東地方では1月11日に行われますが、地域によって異なるようです。

鏡開きの由来は、室町時代や江戸時代の武家社会で行われていた「具足（ぐそく）開き」にあると言われています。武家社会では、床の間に飾られた具足（よろいかぶと）にお正月の鏡餅をお供えする「具足餅」と呼ばれる風習がありました。お正月が明けたあとに具足餅を下げ、割って食べる行事が「具足開き」です。*深海生物の「ダイオウグソクムシ」は「大王具足虫」と書くそうです。確かに鎧っぽい。

始業式の様子

3学期の始業式も、2学期の終業式に引き続き「寒さ対策+感染症対策」のためオンラインで実施しました。校長の話（No. 45に概略を掲載しました）のあと、各クラスの代表者から冬休みの思い出と3学期に頑張りたいことの発表、続いて児童会からの連絡がありました。Chromebookに向かって話をするのはなかなか難しいのですが、子どもたちはそれぞれにとっても堂々と発表してくれました。県内でも全国的にもコロナの第8波による感染拡大が懸念される中ですが、とてもよい3学期のスタートが切れました。



17日（火）は学校開放日です

来週の火曜日（17日）は、すでにお知らせの通り学校開放日です。今年は午前中の1～3校時のみの開放となりますが、1時間だけの授業参観の時よりも普段の日に近い子どもたちの学習の様子をご覧になっていただけたと思います。お忙しい中だとは思いますが、多くの保護者の皆様の参加をお待ちしています。

なお、この日は昨年度から何度かこの学校通信やホームページでお伝えをしてきた「あやめっ子タイム」の様子を保護者の皆様にも公開する予定です。時間は1校時の最初の15分間（8時50分から9時5分）で、当日は「アドジャン」を全クラスで実施します。

